

## 秋季全国火災予防運動

2023年度

全国統一防火標語

「火を消して

不安を消して

つなぐ未来」

11月9日(木)から15日(水)までの7日間、秋季全国火災予防運動が実施されます。

これから冬にかけては空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。

この運動は、火災が起こりやすい季節を前に、火災予防への関心を高め、火災の発生を防止することで、高齢者を中心とした死傷者の発生を減少させることを目的として実施するものです。

「いのちを守る10のポイント」を参考に普段の生活の中で火災の予防をしましょう。

「住宅防火 いのちを守る10のポイント」

### 4つの習慣

○寝たばこは絶対しない、させない。

○ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。

○こんろを使うときは火のそばを離れない。

○コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

### 6つの対策

○火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。

○火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。

○火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。

○火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使用方法を確認しておく。

○お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。

○防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

☆住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなる可能性があるため、とても危険です。10年を目安に交換しましょう。



### 問 消防総務課

☎(61)0911

## 11月9日は「119番の日」

○緊急通報は119番へ

消防へ緊急通報する際、消防署の代表電話番号へ通報される方がいます。現在、消防署では通報の受信を直接行っていない(※)。より迅速な出動ができるよう、緊急の際は119番に通報してください。

○通報の際まず聞くのは

119番通報の際、指令員から「火事ですか? 救急ですか?」と聞かれます。次のような質問をお尋ねしますので、落ち着いて対応をお願いします。

〈火事の場合〉

- ・住所(近くの目標物・何階か?)
- ・何が燃えているか?
- ・逃げ遅れはないか?
- ・通報者の氏名・電話番号

〈救急の場合〉

- ・住所(近くの目標物・何階か?)
- ・誰がどうしたのか?
- ・通報者の氏名・電話番号

〈事故の場合〉

- ・住所(近くの目標物等)
- ・どういった事故か?
- ・ケガ人(閉じこめられている人)はいるか?
- ・通報者の氏名・電話番号

なお、適切な病院搬送を行うため、「傷病者の年齢、持病、かかりつけ病院等」をお尋ねする場合がありますので、ご協力を

お願いします。

○頭指導について

□頭指導とは、「救急要請受信時に指令員が、電話等により応急手当の協力を要請し、□頭で応急手当の指導を行うこと」です。

急病人等が重篤な状態であると指令員が判断した場合は、救急隊が現場に到着するまでの間、通報者との通話を継続したまま、応急手当(心肺蘇生法等)の方法を伝えたり、意識や呼吸の確認を継続して依頼したりすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

※大磯町内での119番通報は、平成29年4月から、平塚市及び二宮町と共同で運用している「平塚市・大磯町・二宮町共同消防指令センター」で受信しています。



### 問 消防署

☎(61)0911

「いのちを救うボランティア」献血の実施にご協力をお願いします

現在、新型コロナウイルス感染症に伴い献血する機会が減っており血液も不足しております。

新型コロナウイルスワクチンを接種してから48時間以降経過している場合、献血が可能です。

※協力してくださる方の安全のため、年齢制限・新型コロナウイルス感染症の罹患の有無など諸要件により、ご遠慮いただく場合があります。詳しい基準につきましては左記の二次元コードからご確認ください。



(献血について)：日本赤十字社

▼とき 12月6日(水)

10時～12時30分

▼ところ 役場本庁舎駐車場

問 スポーツ健康課

☎内線310